

ひなの世界

平成26年 2月14日(金)～4月6日(日)

享保雛や古今雛など、江戸時代から昭和に至るまでの町屋に伝えられた様々なお雛さまを紹介します。大名家・尾張徳川家に伝えられた豪華で格式のある雛とは趣きがことなり、素朴ななかに身近で親しみを感じさせてくれる“桃の節供”の世界をお楽しみ下さい。

※所蔵者の表記がない作品は全て徳川美術館所蔵

No. 名称 時代 世紀<年紀> 所蔵者

名古屋の旧家に伝来した雛人形

・有職雛飾り 吉田家寄贈 江戸 19

さまざまな町屋のお雛さま

・享保雛 江戸 18-19 個人蔵
 ・享保雛 江戸 19
 ・古今雛 江戸-明治 19
 ・古今雛 鈴木綾子氏寄贈 江戸-明治 19
 ・古今雛 江戸-明治 19
 ・古今雛 川合家寄贈 江戸-明治 19
 ・古今雛 江戸-明治 19

描かれた雛祭り

・絵本倭文庫 全三十冊の内 江戸 18
 ・三ツ会段ひるな遊び図 歌川国貞(3代豊国)画 江戸 文久元年<1861>

なつかしい明治から昭和のお雛さま

・御殿雛飾り 志村家寄贈 明治 19
 ・御殿雛飾り 安場家寄贈 明治43年<1910>
 ・内裏雛飾り 近藤家寄贈 大正 20
 ・内裏雛飾り 越智恵津子氏寄贈 大正 20
 ・雛段飾り 三上栄子氏寄贈 大正 20
 ・内裏雛飾り 横井家寄贈 昭和30年代

郷土玩具のお雛さま

大正-昭和 20 個人蔵

・加太神社(和歌山)の守雛
 ・粉河(和歌山)の流し雛
 ・用瀬(鳥取)の流し雛
 ・京都の紙雛
 ・高松(香川)の紙雛
 ・住吉大社(大阪)の紙雛
 ・青島(宮崎)の紙雛
 ・高知の紙雛
 ・松本(長野)の七夕雛
 ・鹿児島のおぼこ雛
 ・大阪の豆雛
 ・大阪のぎんなん雛
 ・京都の瓢箪雛
 ・住吉大社(大阪)の裸雛
 ・鴻巣(埼玉)の練物雛
 ・富山の土雛
 ・豊橋(愛知)の土雛
 ・尾道(広島)の土雛
 ・三次(広島)の土雛
 ・伏見(京都)の土雛
 ・津(三重)のおぼこ雛

以上

大名家の礼法

— 小笠原家伝書 —

平成26年 2月14日(金)～4月6日(日)

朝岡家は尾張徳川家の婚礼、元服などの御用係を務め、故実礼法を家職として代々尾張藩に仕えました。朝岡家に伝来した小笠原家の伝書を中心に、大名家の礼法的一端を紹介します。

※作品は全て名古屋市蓬左文庫所蔵

No.	名 称		時代	世紀<年紀>
1	御当代之書	2冊の内	江戸	18
2	式御成之次第		江戸	18
3	太刀折紙抄		江戸	18
4	武家和礼記行	朝岡国雄著	江戸	寛政8年<1796>
5	礼容抄	朝岡国輔著 朝岡国雄編 朝岡国軌写	江戸	文政5年<1822>
6	御書物目録		江戸	19
7	年頭御老中御招請留根帳		江戸	安永2年<1773>
8	淑姫君様御用懸り留帳	朝岡国軌写	江戸	寛政11年<1799>
9	御婚礼御規式之御次第	6冊の内	江戸	文政11年<1828>
10	誕生墓目作法		江戸	寛政9年<1797>
11	家業大切書付	50通の内	江戸	19
12	犬追物全書	朝岡国軌写 6冊の内	江戸	文政13年<1830>
13	流鏑馬之書	朝岡国輔写	江戸	天明元年<1781>
14	笠懸之書	朝岡国輔写	江戸	天明元年<1781>
15	射具統聚録	朝岡国軌写	江戸	天保6年<1835>
16	甲冑之書	朝岡国輔・朝岡国軌写 4冊の内	江戸	安永9年<1780> 文政5年<1822>
17	武具之伝書	朝岡国軌写 2冊の内	江戸	天明4年<1784>
18	書礼	朝岡国輔写 3冊の内	江戸	天明2年<1782>
19	女礼集伝記	朝岡国輔・朝岡国雄写 15冊の内	江戸	18
20	膳部方之書	朝岡国雄写	江戸	寛政9年<1797>
21	銚子巻		江戸	19
22	朝岡小笠原流躰法五節句飾物次第		江戸	19
23	唐櫃の緒懸やう貝桶寸法・緒の寸法ほか	朝岡国雄写	江戸	寛政11年<1799>
24	御細工所御支度之分御問合	朝岡国軌写	江戸	文政5年<1822>
25	三百八十之餅五種五荷絵図		江戸	文政5年<1822>
26	鷹之足緒留様		江戸	天保8年<1837>
27	礼法雛形	一括の内	江戸	18-19
28	礼法折形	一括の内	江戸	18-19

以上